2008年5月17日（新様式第5版）
製販許可番号の変更による改訂

器具機械　13　聴診器
機械式聴診器

医療機器製造販売届出番号
13B3X10062000043

製品番号：FT－902

販売名称：　**アルプケイツー 高感度聴診器**

一般医療機器 JMDN：13755000

日本製

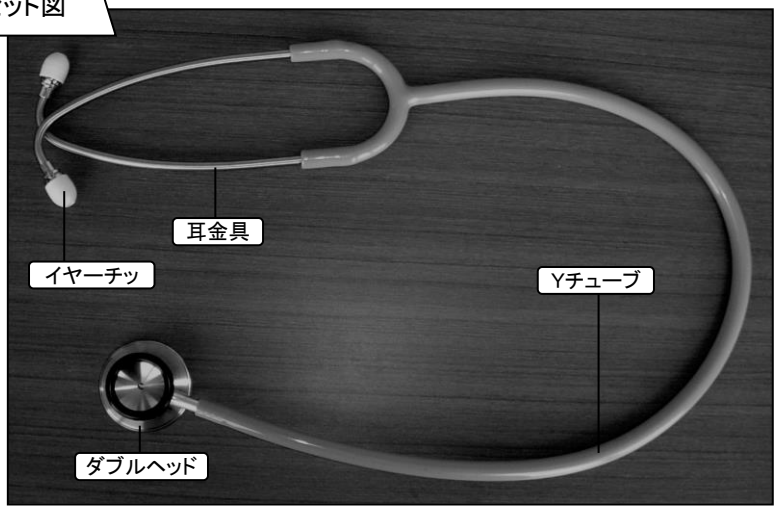
【形状・構造等】 ＊右図参照

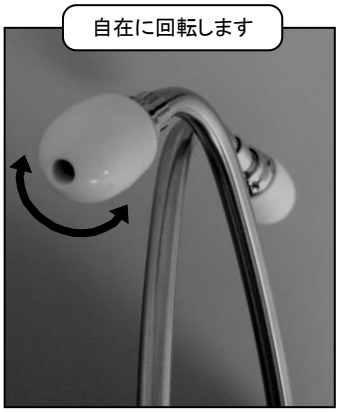
・ダブルヘッド（採音部）：アルミ（硬質アルマイト）
　：2種類の採音部
　・ベル型　直径33mm
　・ダイアフラム型　直径46mm
　・シャフトの回転による切り替え

＊ステンレスタイプ等、各種ヘッドとの組み合わせ可能

・スウィング耳金具（内バネ式）：ステン　パイプ径　5mm
　：巾　60　×　長さ　180　mm
　：クロムメッキ
＊カラータイプの耳金具はアルミ製

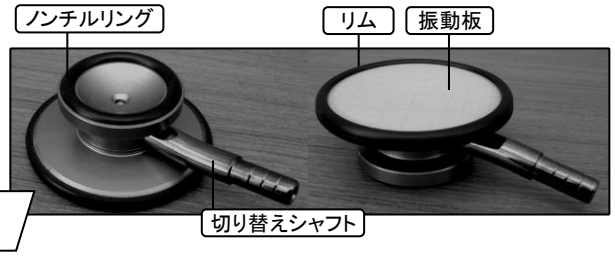
セット図





ノンチルリング：ゴム

振動板：プラスティック樹脂
　：直径　43mm
　：リムにより固定



ヘッド部

【性能・使用目的】

1．性能
　・ベル型：低周波音の聴診
　　：第Ⅲ・第Ⅳ音、僧帽弁ランブルなど

　・ダイアフラム型：高周波音の聴診
　　：コロトコフ音など

2．使用目的
　人体各部の生体音の聴診

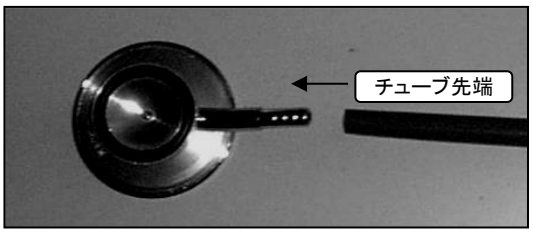
【使用方法】

1．スウィング耳金具のチューブ先端をダブルヘッドのシャフトに接続する。（右図参照）

2．イヤーチップを両耳に当てる。

3．シャフトの回転により　ベル型又はダイアフラム型　どちらかを選択する。

4．選択した面を測定部位に当て聴診する。



【使用上の注意】

1．使用中（イヤーチップを耳に当てた状態）、採音部に衝撃や音を加えると耳に傷害をきたす恐れがあります。
　使用中は、採音部をぶつけたりしないよう注意してください。

2．採音部およびイヤーチップは人体と接触する部品です。

　・汚れは消毒綿でふきとる等の衛生管理をしてください。
　・部品の破損等で人体を傷つけたりしないよう安全管理をしてください。

＊振動板・ノンチルカバー・イヤーチップは交換が可能です。

【取り扱い上の注意】

1．聴診器を振り回したりしないでください。

2．耳金具の巾を無理に広げようとすると、連結バネが破損する恐れがあるので
　おやめください。

3．部品を接続する際は、手をすべらせて怪我等しないよう注意してください。

【保守・点検等】

1．聴診器は繰り返し使用される医療用具です。
　衛生上および安全上の適切な管理をお願いします。

2．部品交換の際は、当社純正部品をお使いください。

3．本製品の耐用年数は 3年 です。（自己認証）

【製造業者／製造販売業者】
田中産業株式会社　　東京都荒川区荒川 6－26－5
TEL：03－3892－4481　FAX：03－3892－4450

【アフターサービス等の問合せ先】
田中産業株式会社　　東京都文京区本郷 3－16－3
TEL：03－3814－7181　FAX：03－3814－7177